

EMS NEWS LETTER

救急ニュース！

瀬戸内消防分署からのお便り



瀬戸内消防分署からお知らせです。

救急関連の情報などを掲載していますので、ぜひご確認ください。

脳卒中について

脳卒中は、突然発症する特徴があります。発症早期に病院での治療開始が早いほど、改善する可能性が高くなります。

また、就寝中にも脳卒中になる可能性があります。いつもと様子が違う…判断に迷う場合は119番通報をして下さい。

右の図のような症状が1つでも当てはまれば、脳卒中の可能性が約70%以上になります。

言葉の障害は、ろれつが回らなくなった。急に喋れなくなった場合も含まれます。

これらその他に、今まで経験した事のない激しい頭痛、目が急に見えない、体が左右に引っ張られるなどの症状が出た際も、脳卒中の可能性があります。



ヒートショック

ヒートショックとは、温度が急激に変化した際に、血圧や脈拍が乱れて心臓や血管に負担をかける現象です。ヒートショックは脳卒中や心筋梗塞といった重篤な症状を引き起こす可能性があり、命に関わる危険なものです。特に冬場の入浴時や、暖かい部屋と寒い部屋の往来に注意が必要です。ヒートショックを防ぐためには…

- ①温度差を小さくする
- ②入浴前に水分補給をする
- ③入浴時間を短くするなどの対策が有効です。

脳卒中予防十か条

脳卒中予防10力条

1. 手始めに 高血圧から 治しましょう
2. 糖尿病 放っておいたら 悔い残る
3. 不整脈 見つかり次第 すぐ受診
4. 予防には たばこを止める 意志を持て
5. アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
6. 高すぎる コレステロールも 見逃すな
7. お食事の 塩分・脂肪 控えめに
8. 体力に 合った運動 続けよう
9. 万病の 引き金になる 太りすぎ
10. 脳卒中 起きたらすぐに 病院へ

(日本脳卒中協会作成)

救急講習会について

瀬戸内消防分署では、救急講習会で命を救う知識、技術を教えています。

広報誌をご覧になられて、興味がありましたら、是非お問い合わせください。



119番通報について



大島地区消防組合
瀬戸内消防分署
救急係

TEL 0997-72-1190
FAX 0997-72-1192
894-1508
瀬戸内町古仁屋芦瀬原
1283番地175号

携帯電話から119番通報を行った際に、発信場所と異なる地域の消防本部につながる事案が発生しています。本事案は、携帯電話の電波を中継する基地局などの位置によって、大島地区消防組合ではなく、別の地域の消防指令センターにつながっていると考えられます。

もし、他の消防本部につながってしまっても、落ち着いて現在の【市町村名】から電話をかけていることをお伝え下さい。その後、火事、救急、救助などの内容をお話しください。正しい管轄の消防本部へ転送されますので、電話を切らずにそのままお待ちください。なお、携帯電話通報の場合のみ、このような事案が起こっています。固定電話からの119番通報では、大島地区消防組合につながりますので、可能であれば固定電話からの通報もご検討されて下さい。